



2025年8月14日

各 位

会 社 名 株式会社プロジェクトホールディングス  
代表者名 代表取締役 社長執行役員CEO 土井 悠之介  
(コード：9246 東証グロース市場)  
問合せ先 取締役 執行役員 CFO 松村 諒  
(TEL：03-6459-1025)

### 業績予想の修正に関するお知らせ

当社は2025年8月14日開催の取締役会において、最近の業績の動向等を踏まえ、2025年2月14日の2024年12月期通期決算発表時に公表した2025年12月期（2025年1月1日～2025年12月31日）の業績予想を以下の通り修正しましたので、お知らせいたします。

記

#### 1. 当期の連結業績予想の修正（2025年1月1日～2025年12月31日）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に 帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 5,400	百万円 10	百万円 0	百万円 △20	円 銭 △3.75
今回修正予想（B）	5,400	50	40	20	3.75
増 減 額（B－A）	0	40	40	40	—
増 減 率（％）	0.0	400.0	—	—	—
（参考）前期連結実績 （2024年12月期）	5,279	△187	△229	△393	△72.59

#### 2. 修正の理由

主力事業であるデジタルトランスフォーメーション事業において、第1四半期の案件受注が好調に進捗した一方、第2四半期は、第1四半期に多くの案件を獲得できる季節性要因の剥落及び新卒社員を始めとする新入社員の戦力化に時間を要することを主因に、第1四半期比で減収となりました。しかしながら、第3四半期以降は新入社員の戦力化に伴い増収基調への転換を見込んでいること、デジタルトランスフォーメーション事業以外のDX×テクノロジー事業、DX×HR事業の売上高も好調に進捗していることから、通期の連結売上高は前回発表の業績予想通りを見込んでおります。

また、各事業の進捗及びコストの見直しにより本社費用が期初計画を下回ったことにより、第2四半期までの累計の連結営業利益は、期初時点での赤字見込みに反して黒字にて着地しました。これらを踏まえ、通期の利益は前回発表の業績予想を上方修正して、連結営業利益50百万円、連結経常利益40百万円、親会社株主に帰属する当期純利益20百万円を見通しております。

（注）上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績については、今後さまざま要因により予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上